



**ITAKURA CONTENTS** (今月の内容)

特集：水ぎわ立つ.....	2 P
タウン通信 .....	16 P
TOPICS 話題いっぱい .....	18 P
ハートfullタウン .....	20 P
Step ステップ 教育委員会 .....	22 P
くらしの情報 .....	24 P

**おいしいよ赤大根**

収穫期を迎えた赤大根。今年から農事組合法人大荷場麦作組合で約10万本が作付され、JAを通じ東京中心に出荷されました。赤い色を生かした漬け物やサラダなどがとても好評です。



# 水ぎわ 立ち

みなも

水面にただよう

ススキのうつり絵、

岸辺に浮かぶ川舟の影、

この町に住んだ人なら一度は

見かけたこの景色にわたしたちは

なにをおも憶うのでしょうか...

# 水がっなぐ「いたくら」の文化

「板倉町ってどんな町？」そのようなことを尋ねられたとき、みなさんならどう答えますか？ある人は人口や世帯数のこと、また別の人は特産物など、答えはまちまちでしょう。しかし、「水」という言葉、あるいは「さんずい」の付く漢字をまったく使うことなく板倉町をより分かりやすく伝えることはできるのでしょうか？

リーン台風のことを記憶されておられるでしょうが、またこのカスリーン台風以前にもいくたびも堤防が決壊するような大洪水に見舞われたこのこととです。

を営んできた先人たちは、まさにこの言葉どおり不断の努力によって、過酷な自然と闘い、この地を水と共生する町に変貌させてきました。

文化という言葉の意味が、自然との闘いや調和によって得られたもの、心に影響を与えるもの、ということであれば、板倉町にとって水は文化そのものであると言い切っても良いのではないのでしょうか。守るべき、そして誇りうる文化、そして現在進行形であらたに築かれたつある文化、今回の特集では「水」を通して板倉町の生活と文化に触れてみました。

# 流域地形の変遷

明治20年

渡良瀬川の河道は未整備。板倉沼には多くの魚がいました



昭和30年

板倉川が整備され、板倉沼は水田として利用された



最近の地形

平成14年



# 溯る

さかのぼ

る

かつて「蛙かえるが小便をしても水が出る」と言われたこの地、先人たちが闘い、そして共生してきたこの地を溯さかのぼってみました。

江戸前を食べていた？

板倉町の地形は、北部に洪積台地と呼ばれる三角州のような低湿地帯が隆起・浸食されてできた台地、そしてその南側は沖積平野と呼ばれる河川で運ばれた土砂が堆積してできた平野となっています。

この北部にある台地は海老瀬台地と呼ばれていますが、その最南端に位置する北海老瀬には寺西貝塚という縄文時代の遺跡があります。そこから出土した貝類にはシジミ、カキといった河口付近にみられる種類のものであることから、当時のこの地のことを今風の言葉では「ウォーターフロント」とでも言うのでしよう。ということば、

当時この地に住んでいた縄文人は、東京湾でとれる新鮮な江戸前を食していたということ…。うらやましい限りです。

堤防が自然にできた？

板倉町の北部及び東部の低地帯には帯状に連なった集落が見られます。

かつて、まだこの地に人が住んでいないころの昔、ここ



には川が流れていました。が、度重なる洪水は上流の土砂を使って川のへりに高さ1〜2mにもなる堤防を築き上げました。これが、自然堤防と呼ばれるものです。

しかしながら、この自然堤防は自然の摂理で出来上がったものであり、後にここに住む人々を守るためのものではありませんでした。

徳川家康の江戸幕府開幕の後、幕府及び明治以降の政府は治水とこれに伴う経済発展を求めて河川の改修工事を繰り返してきましたが、それでも数年に一度は大きな洪水の被害に遭っていたという記録もあります。

海老瀬の七曲がり

渡良瀬遊水地の西側、県道佐野古河線を古河方面に向

# 生活の知恵

生まれた水文化

「昔からこの辺は、蛙が小便をすると水が出ると言われていたんだ」と話す小久保さん。昭和22年のカスリーン台風を実際に体験した一人です。

旧渡良瀬川は蛇行して流れていたため、長雨や台風の時などは洪水が常習的に起こっていたそうです。洪水のたびに、泥などがたまり、川の両側には自然堤防が形成されました。「昔、自然堤防の上には民家が多く建てられ、生活をしていた」と小久保さん。先人たちの生活の知恵で水塚や揚舟が備えられてきたと言われています。

また、昔から水害に悩まされてきたこの土地では、水神様や庚申様などをまつり信仰され続けてきたそうです。

戦後、邑楽土地改良区による排水機の設置や、河川の補修などにより板倉町は住みやすい町になりました。

しかし現在、地球温暖化による異常気象は各地で大きな自然災害をもたらしています。そうしたものへの備えとしても、町の水文化を学ぶうえでも今回小久保さんの体験談はとても貴重なものでした。



小久保虎良さん（離在住81歳）



カスリーン台風（西谷田村大字離）



## 海老瀬の七曲がり

昔の渡良瀬川は曲がりくねって流れていました。それが現在の県境になっています。

かつて走ると、栃木県から群馬 埼玉 群馬 埼玉 栃木 埼玉というように、行ったりもどったりしているように思えることから、初めてここを通る人はかなり戸惑うので

はないでしょうか。 いったいどうしてこのような複雑な県境になったのか、この疑問を解くかぎは渡良瀬川の流れにあります。 実は、今私たちが知ってい

「サツマイモ畑に足をとられ、気づいたら裸足になっていた」昭和22年9月15日午後11時45分、北海道瀬と本郷の間の渡良瀬堤防が決壊、その瞬間、その場所に佐山利雄さ

### カスリーン台風の教訓

る（谷中湖東側を流れる）渡良瀬川は明治43年から大正13年にかけて行われてきた改修工事によって出来たものです。それ以前の渡良瀬川は隣接する藤岡町から旧西谷田村東側を経て旧海老瀬村を蛇行しながら古河方面に流れていました。この蛇行した川の流れが複雑な県境を作り上げたという事です。

その結果、このカスリーン台風は町内（西谷田村、海老瀬村、大箇野村、伊奈良村の4か村合計）だけでも死者4名の他、家屋全壊・流出82戸、水稻や畑作物などの損失も含めて甚大な被害をもたらしました。幸い、関係がたがたのご尽力により、カスリーン台

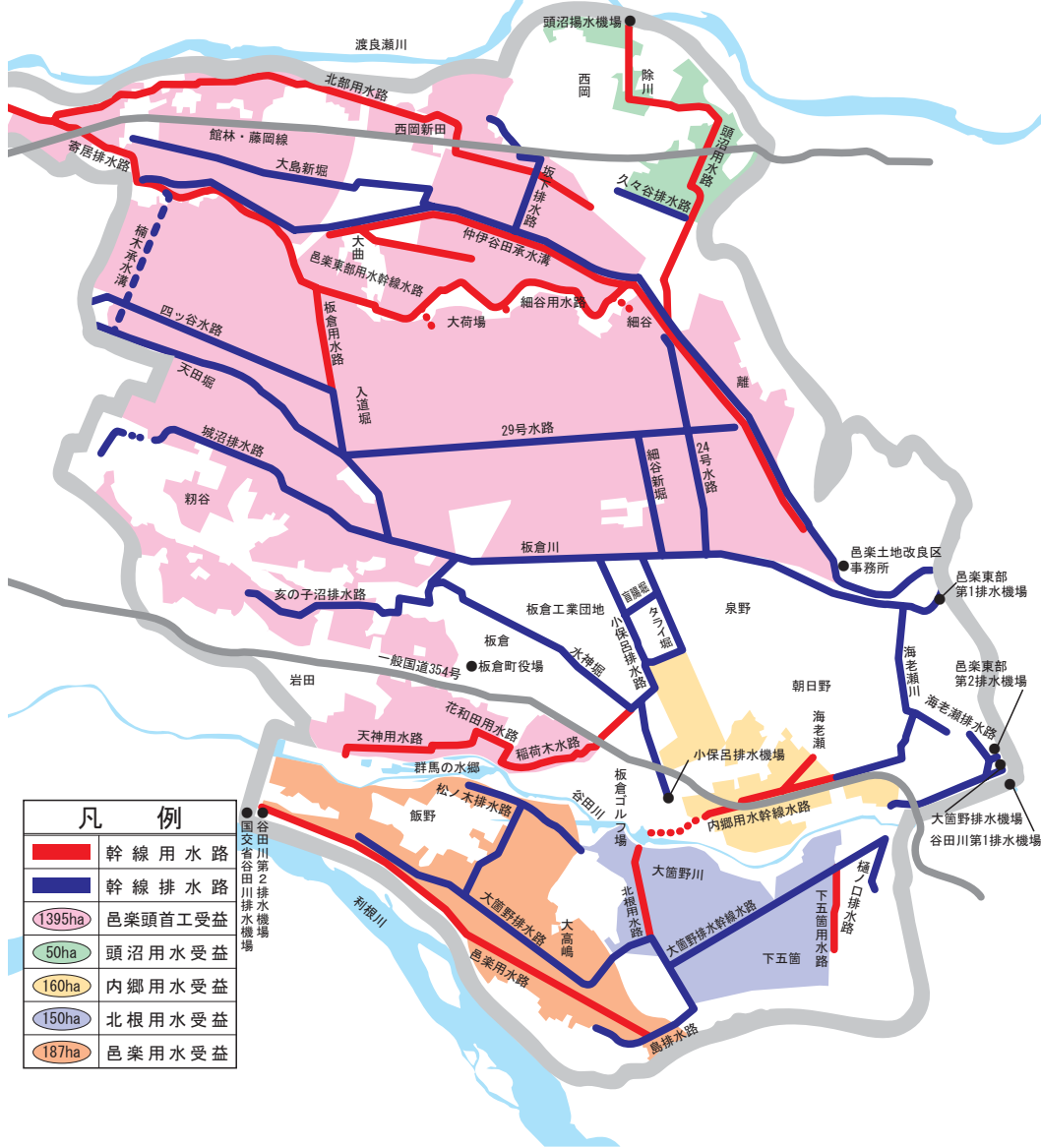
んはいました。 濁流はまず東武線の東側に進み、その後、線路をも押し流しながら東武線西側の低地帯のほぼ全域をのみ尽くしました。また、谷田川の北側をうめ尽くしたこの水は谷田川の南側に位置する大箇野地域にも谷田川の下部を横切る大箇野川サイホンを逆流し、流れ込みました。

風後、60年近くの間、この町では洪水被害を耳にすることはなくなりました。しかし、わたしたちはこの地と水とのかかわりあいから逃げ出すことはできません。なぜなら、この地は弥生時代以前から水と闘い、共生してきた歴史があるからです。



佐山利雄さん（海老瀬在住83歳）

# 用排水路系統図



凡 例	
<span style="color: red;">—</span>	幹線用水路
<span style="color: blue;">—</span>	幹線排水路
<span style="background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">1395ha</span>	邑楽頭首工受益
<span style="background-color: #C8E6C9; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">50ha</span>	頭沼用水受益
<span style="background-color: #FFCCBC; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">160ha</span>	内郷用水受益
<span style="background-color: #BBDEFB; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">150ha</span>	北根用水受益
<span style="background-color: #FFCCBC; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">187ha</span>	邑楽用水受益

# 時は流れて

先人の洪水と闘った不断の努力と、最新の技術導入により、わたしたちは洪水の脅威から解放されつつあります。

## 技術の発展に伴って

板倉町の歴史・文化を語るうえで欠くことのできないものに水塚や揚舟があります。しかし今、その数は減少を続けています。なぜでしょう？北に渡良瀬川、南に利根川という大河にはさまれた板倉町は、過去いくたびとなく洪水に見舞われました。また、低地という地形上、水が引くのに時間がかかり、先人たちは大変な苦労や不便を強いられてきたのです。特に利根川の洪水被害は、激甚をきわめこの地の人々に脅威を与え続けてきました。その中で生まれたのが水塚であり、揚舟でした。

江戸時代から続けられてきた治水事業にもかかわらず利根川は氾濫を続け、洪水を引き起こしてきました。しかし、技術の発達した現在では上流にダムを作ったり、川幅を広げたり、高規格堤防の建設により、200年に一度と言われるカスリーン台風並みの大雨にも耐えられるように改修が進み、更に現在建設が進んでいる大高嶋防災ステーションの完成により洪水の危険性

はますます低くなることが予想されます。

## 増大し続ける排水量

しかし、洪水を引き起こすのは利根川、渡良瀬川だけではなく谷田川、板倉川、大箇野川、仲伊谷田承水溝などがあります。谷田川を除くこれらの川はもともとは農業用の用排水路として人工的に整備されたものであり、そのほとんどは板倉川に合流し、渡良瀬遊水地へと排水される仕組みとなっています。しかし、大雨により渡良瀬遊水地に流入する水の量が多くなると板倉川の水位よりも渡良瀬遊水地の水位の方が高くなってしまふことがあるそうです。

邑楽土地改良区事務局長の小野清則さんは「水は高い所から低いところへと流れるため、自然排水ができなくなり放っておくと板倉川は逆流し、洪水になってしまします。それを防ぐため、ポンプによる強制排水が不可欠なんです」と話します。現在、町には7か所、排水機場が設置され有事に備えています。し

# 最新技術の導入

より安全な町へと

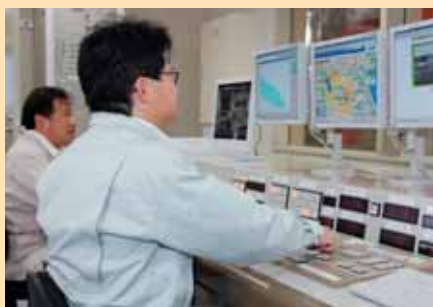
板倉町に降った雨のほとんどが板倉川流域へと流れ込みます。(下図参照)現在、板倉川流域全体の治水安全度の向上を目指して、板倉川河川改修事業が実施されています。板倉川・海老瀬川・調節池の整備、そして邑楽東部第2排水機場の整備などが、その事業内に盛り込まれています。

邑楽東部第2排水機場の排水能力は以前の4.33m<sup>3</sup>/秒から20.0m<sup>3</sup>/秒と規模アップさせています。これは、2.5mのプールをおよそ9秒で排出できる量です。ポンプの出口と排水管の直径は1.8mあり、大人が立って入ることができる大きさです。また、この排水機場はガスタービンエンジンを使用します。これは飛行機のジェットエンジンと同種のエンジンをポンプ用に転用した物で、一般的な従来のディーゼルエンジンに比べ、小型で静か、そして排気がきれいなど優れたところがたくさんあります。そして、排水機場のすべての操作はコントロール室のコンピューターで管理されます。(下写真を参照)

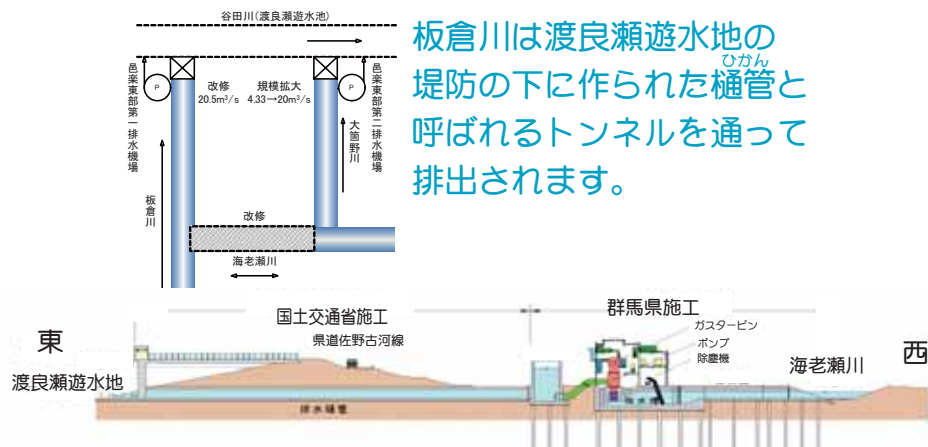
このような大規模な改修整備により板倉町はより安全な町へと発展していきます。



緑色の地域はすべて板倉川流域



コントロール室ですべてを管理



板倉川は渡良瀬遊水地の堤防の下に作られた樋管と呼ばれるトンネルを通して排出されます。

かし近年、流域では宅地化が進み今までの農業排水だけでなく、宅地から出る都市排水の流入により排水量は増大し続けているとのことです。  
「幸いにもここ最近では、施設の充実と適切な維持管理により大きな洪水被害は発生していませんが、今も昔もこの地域の地形は変わっていないため、長雨が続きたりすると水害はいつでも起こりうる状態にあります」と小野さんは言います。今でも、年に8回程度はポンプを稼働しています。もとは湿地の乾田化を目指して整備された排水機場は今や農地だけでなく、町全体を洪水被害から未然に防ぐ役割をも担っているのです。

新しい水文化として  
今年、邑楽東部第1・第2の両排水機場の改修が完了し、排水量は大幅に増強されました。このように板倉町の水への備えは盤石なものになりました。  
過去、水との闘いの中で苦しめられてきた先人たちの不断の努力は今、実を結ぼうとしているのです。かつての水への備えであった水塚・揚舟というバトンは、防災ステーション・排水機場へ渡されたのです。そして後の世の人々には、防災ステーションや排水機場のある風景は新しい水文化として伝承されていくことになるでしょう。



国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所副所長 八木裕人さん  
谷田川第1排水機場は日本で稼働するポンプとしては最古の排水機場です。しかし老朽化が著しく、さらに機体においては不等沈下が生じている状況で、現在機体及び樋管の改修が予定されています。

# 13歳から70年間、川とともに生きる 川魚漁師の蓮見由次さん

## 川

魚を専門に捕る蓮見由次さんは、83歳になっても現役バリバリに活躍しています。5つの川舟を所有、谷田川を中心に仕掛け漁や投網漁を行っています。仕掛けは、川の水深や気候、魚に併せて網の種類や仕掛ける位置を変えられます。網はすべて手編み、魚の大きさに合わせて蓮見さんが製作します。今、谷田川でよく捕れる魚は、鮒や鯉に鰻など。蓮見さんの若いころは、漁に出るたびに魚で舟がいっぱいになったそうです。

「この辺りじゃ、一番たくさん魚を捕ったのは俺じゃな！魚だけで家も建てたんだ」と蓮見さん。また「川魚はこれから寒くなると、うまくなる。鯉に脂がのつておいしいぞ。鮒のぬたなんかも最高だな」と笑顔で話してくれました。日の出とともに起きて、日の入りで床につく蓮見さん。これからも元気で谷田川を見守り続けてください。



毎日、漁にでる蓮見さん  
川魚を食べて病気知らず

# 水

## と生きる

「水との闘い」の一方で、私たちは水の恩恵もたくさん受けてきました。そこに生活する人にとって川や魚は単なる川や魚ではありません。

## 邑

楽漁業協同組合は昭和28年に会員170名で発足しました。

53年もの長い歴史がある組合は、現在、会員70名で運営されています。当組合は、谷田川全域で漁業権を持ち、主に釣り券の販売や漁獲量が少なからぬように定期的に川魚の放流を行っています。年間の放流は3回で鮒3ト、鰻25kg、鯉2,000匹の放流を実施しています。この放流を行うことで、安定した川魚の釣りが楽しめます。組合長に就任して12年にな

## 邑楽漁業組合、昭和28年発足 谷田川全域で川魚を見守る

る鈴木徳雄さんは、「群馬の水郷公園にある釣り堀は、近隣市町村から多くの人々がヘラブナ釣りに来園します。こここの堀は、平均して20cmから30cmの形の良い魚が多いからお客は満足しているよ。年間を通して一日平均30人くらい来るし、多



11月上旬、ガラク池で行われた網入れ  
フナやレンギョで約700kgの大漁



年間約1万5千人が  
ヘラブナ釣りを楽しむ

い日には80人以上の人が釣りを楽しんでもらう」と笑顔で話してくれました。また群馬の水郷公園へ来園されるかたのために、草刈りやごみ拾いなどの管理もしています。一日中、釣り糸を垂らし、浮きを見ながら魚と会話する釣りは、川に流れる水と新鮮な空気を自然な感覚で体に入れることができ心身ともに癒されます。これからも川魚を大切に守り、水環境を保全し続けてください。



# 水の恵み

## 低湿地ゆえの恩恵

板倉町は、利根川・渡良瀬川・谷田川に囲まれ、また低湿地ということもあり大小の池や沼があちこちに点在していました。その水辺は人々にたくさんの水の恵みをもたらしてくれました。

群馬の穀倉地帯と呼ばれる板倉町は、稲作が盛んです。大型ハウスを利用した野菜栽培(キュウリ・トマト)も行われています。かつては、多くの沼で蓮(レンコン)が自生していて、冬の味覚として親しまれていました。また水辺に育つヨシやオギは、家屋の屋根材として利用されていました。

### 貴重なタンパク源としての食の恵み

水辺の恵みとして、川魚料理は欠かせません。貴重なタンパク源として、鯉、鮎、鯰などは昔から家庭で食べられていました。鯉こくや鮎のぬた、鯰の天ぷら、鯰の蒲焼きなどは川魚の代表的な料理として、食卓で親しまれています。

#### 鮎のぬた調理法

うるこを落とした鮎を3枚におろし、細切りにした身と荒くおろした大根と、みそ、酢、砂糖を混ぜ合わせる料理。



鮎の天ぷら、鮎のぬた、鯉あらい



お正月に食べられた鯉こく雑煮

時代の流れとともに忘れ去られようとしていた水害の記憶。そんな折、平成13年に群馬県で開催された国民文化祭が契機になり、町に伝わる水文化を大切にしよう、もっと町民に水場の知恵を知ってもらおうということから揚舟ツアーが始まりました。それ以来続けられ今年で5年、いまままでに約15,000人が訪れ、谷田川の自然に触れました。

### 揚舟ってどんなもの？

揚舟は全長約6メートル、幅約1メートルの木造の舟で洪水や水害時に住民、家畜や穀物などを水塚へ運んだり、近くの高台へ運んだりするも



揚舟を自由にあやつる船頭のみなさん(敬称略)  
後列左から佐藤星(東洋大生)、岡部康雄(離大澤武男(海老瀬)、横田定次(海老瀬)  
前列左から井上英雄(岩田)、荒井与三郎(西岡)小野寺末吉(岩田)、大塚利市(海老瀬)

関東地方でも珍しいヤナギの群落、野鳥のさえずり、川面を流れるその風に触れながらゆつたりと進みます。とても水面に近いです。普段段堤防から見慣れた川とは違った景色を楽しめます。

# 時

代の流れとともに忘れ去られようとしていた水害の記憶。そんな折、平成13年に群馬県で開催された国民文化祭が契機になり、町に伝わる水文化を大切にしよう、もっと町民に水場の知恵を知ってもらおうということから揚舟ツアーが始まりました。それ以来続けられ今年で5年、いまままでに約15,000人が訪れ、谷田川の自然に触れました。

## 観光資源として発掘された揚舟 水文化、水環境の良さを伝える

のでした。春と秋に行われた揚舟谷田川めぐりでは、1艘につき、お客さんの定員6名と船頭が乗り込んで運行されました。群馬の水郷公園を発着点とする谷田川めぐりは、春には菜の花、秋にはススキ、また

水環境のすばらしさを大盛況だったコスモスまつり開催時には、一日100名以上の人が乗船しました。船頭をしている小野寺末吉さんは、「もっとたくさんの人に谷田川の自然の美しさや揚舟の心地よさを知ってもらいた

いなあ」と元氣な笑顔で語ってくれました。水害で苦しめられた過去を忘れることなく、新たな観光資源として発掘された揚舟。これからも水文化、水環境のすばらしさを感じられるものとして発展してほしいです。



今年も2千人以上が乗船した揚舟自然が香る谷田川を満喫しました

# 美しく流れる

単に水が流れる川、あるいは水が溜<sup>た</sup>まつている池沼ではありません。そこには自然豊かな水があるからこの景観を私たちは守り続けます。



上写真：天神池公園で水を採取  
下写真：各ポイントごとに検査

くみ上げた水を南部公民館に  
持ち帰り透明度を測定します

## 天神池探検隊

天神池探検隊の活動は川や池、沼の姿は時代と共に移り変わっています。人間の生活が豊かになるにつれて、自然環境も変化しました。その変わり行く様を見守りつつ、水と共存する地域づくりを目指して活動している人たちがいます。

天神池探検隊は、主に天神池、肘<sup>ひじま</sup>曲がり池、大箇野川の自然環境を監視、調査していきます。平成12年に発足し、汚濁<sup>たぐ</sup>が目立つ池と周辺の水質検査を、月に1回実施してきました。調査内容は、水位や水温、透明度などはもちろんCOD（化学的酸素要求量）や、PH（水素イオン濃度）、アンモニア性窒素なども検査対象となっています。

「水環境は住民が自らの手で守る義務がある」と代表を務める宮田昇<sup>みやたしゅういち</sup>さんは話してくれました。米作農家の多い南地区では大箇野川はなくてはならない水源です。大箇野川と谷田川の水質調査は、米作りに必要な大切な水を確認するためのものでした。そして、それはいつしか、生活の基盤を守るだけでなく、心に安らぎを与えてくれる魅力的な景観を守るということに移行してきました。

水と触れ合うことが第一歩  
「川は子どもたちの格好の遊び場だった。夏でも冬でも水辺で遊んだよ。タナゴやシジミが取れたなんて信じられないかい」と隊員のみなさんが昔を懐かしみながら話してくれました。子どもたちは四季を通じて水に触れ合っていたそうです。そして、「昔の様子を子どもたちに語り継ぐのは私たちの役目。昔の川の姿を伝え、水と共存してきた当時の人たちの気持ちを後世につなぐことが、今の景観を守ることにつながるのだと信じている」と熱い思いを語ってくれました。



シバザクラが満開の天神池公園  
4月中旬から5月上旬が見ごろ

宮田さんは、「住民のみなさんにもっと水辺に来てもらいたい。そこで目にする景色、空気やにおいを肌で感じ取ってほしい。水と触れ合うことが環境意識を変える第一歩だと思う」と言います。私たち一人ひとりが水と親しむことができれば、先祖が残してくれたこの景観を、時代が移り変わっても美しい水の流れを守っていけると感じました。

天神池探検隊では、今後、子ども隊員を募っていききたいそうです。魚釣りやトンボ観察会などの子ども向けのイベントを通して、水辺にもっと興味や関心をもってもらい、その恵まれた環境を守っていく意義を学んで欲しいと考えています。

# 次の世代に

環境にやさしい町へ

各家庭から集められたごみやクリーン作戦などで収集されたごみは、主に資源化センターで処理されます。平成9年に施設は、ごみを有効な資源として活用するために整備されました。可燃ごみは固形燃料にされ、生ごみは堆肥へと生まれ変わります。

年間のごみ処理量？（平成17年度調べ）

- ・可燃ごみ 1,435.4 t
- ・生ごみ 762.9 t
- ・缶 88.3 t
- ・びん 163.1 t
- ・危険物 105.5 t
- ・その他 304.6 t

年間の固形燃料及び堆肥の生産量？

- ・固形燃料 1,083.0 t
- ・堆肥 230.0 t

さらなるリサイクルを目指して！

資源化センター、町内の各公民館でペットボトルの拠点回収を行っています。大切な資源を有効に活用しようと考えています。みなさんのご協力をお願いします。

町では、子どもたちの明るい未来を考え、次の世代に残したい美しい町、自然環境にやさしいまちづくりを目指します。



石炭と同じくらいの熱量を持つ固形燃料



拠点回収で集められるペットボトル



上写真：谷田川クリーン作戦  
下写真：ごみでいっぱい...



渡良瀬遊水地クリーン作戦で  
水辺のごみ拾いを行いました

# クリーン作戦

大切な川を守るために

川を守るために、町内では様々なクリーン運動が行われています。利根川、谷田川、渡良瀬川のそれぞれの流域に暮らす住民が参加して、年に2回、河川環境の保全や環境美化を目的にクリーン運動が実施されています。また渡良瀬遊水地でも、年に1度、スポーツ団体や関係団体が協力してごみ拾いをしています。この取り組みは、河川環境の保全を通して、地域づくりのために行われています。川を守るためには、日ごろからの心構えが大切です。空き缶やペットボトルなどのごみのポイ捨て、犬のふんの放置やたばこの投げ捨てなど、

絶対にやってはいけません。川を大切にしようとする一人ひとりの心がけが環境問題の解決へとつながります。

どれくらい参加してるの

それぞれのクリーン作戦には、河川と接する行政区住民が主体に、河川利用団体、関係団体が参加しています。年2回行われるそれぞれのごみ拾いは、利根川が200人程度、渡良瀬川が300人位、谷田川においては3,500人以上と、多くの町民が川を大切にしようとする環境保全を理解し実践しています。また、集められるごみの量は、可燃ごみが2t程度、缶やびんが600kg位、その他

のごみが1t以上にもなります。ごみは想像以上に集められて、トラックがすぐにいっぱいになってしまいます。これからもクリーン作戦は続けられます。いつかはごみの無い川や堤防になってほしいものです。



毎年3月に遊水地の湿地環境の保全害虫駆除のために行われるヨシ焼き

## 水と共生するための知恵や文化は 人々の生活で形作られた文化的景観

利根川と渡良瀬川に挟まれた板倉町は、水の恩恵を受けると同時に、洪水や水害に悩まされてきました。そこには水、川と共生するためのさまざまな知恵が生まれ、文化が育ち、そして伝統として受け継がれてきました。

しかし、時代が変化するにつれて継承されるべき水文化や景観が人々の意識から忘れさられつつあります。その人と自然とが織りなす地域特有の文化を改めて再認識する取り組みが始まっています。

### 低湿地の知恵と文化 町の水郷景観の中に

平成16年度に文化財保護法が改正され、文化的景観が文化財の一つとして位置づけられました。文化的景観とは、

地域の住民が日常生活や日々の生業なりわいにおいて、地域独特の気候や土地の状態を利用して作り出した景観のことです。

文化的景観の代表例としては、棚田など人間が稲作を行うために自然に働きかけたことにより形成されたものなどが挙げられます。町でも低湿地ゆえの知恵と文化が息づい



ヤナギの枝は貴重な燃料として昭和30年代まで使用されました

# 流れをつなぐ

板倉町の歴史を掘り起こし、今に生きる人たちに伝えると共に、このすばらしい板倉町の水文化を後世に残していきます。

## 自然との調和を楽しみながら 水文化の大切さを後世に伝える

江戸時代、利根川や渡良瀬川が物資輸送の大動脈となり運搬船として、高瀬舟は活躍しました。江戸方面へ米を運ぶなど関東各地域の物流には欠かせないものでした。江戸期の豪商で高瀬善兵衛たかせぜんべい（字大久保）にちなみ名付けられたという説もある高瀬舟は、町とのかかわりがとても深く、その歴史が掘り起こされるきっかけになりました。



利根川水系で最後に造られたという高瀬舟の写真(1924年撮影)

### 実物の約3分の1に 復元された高瀬舟

文化庁のふるさと文化復興事業の補助を受けて、町伝統

的水郷空間活性化委員会により復元されました。

高瀬舟は、浅瀬の川を進むための知恵と技術が凝縮された大型の木造帆船です。船首の反りが大きく、船底が平らで幅の広いのが特徴になります。当時は米俵200俵(約12t)を積んで運行していたそうです。

実際に復元された高瀬舟は実物の約3分の1程度。それでも全長約8メートル、全幅約2メートル、帆柱長約7メートルとかなりの大きさになりました。



自然堤防上に建つ水塚

# 稲作体験

飯野・川田で西小児童

古代より水害に苦しめられ、「蛙が小便しても水が出る」などと、言われたほどの水害常習地帯でした。今では排水機場や排水路が整備され乾田化が進み、土地改良や大型機械の導入などで稲作の収穫量が飛躍的に向上した板倉町。水を生かしたまちづくりの一環として、先人たちの農作業を体験してもらいたい、全国的に珍しい河川敷内にある田んぼを知ってもらいたいということからこの取り組みが生まれました。

西小学校児童による川田の稲作体験

5年生が体験学習の一環として、板倉町民俗研究会の指導のもと、川田の田植えと稲刈りにチャレンジしました。

- ・ 田植え(6月下旬)
- ・ 稲刈り(10月下旬)

飯野の川田

谷田川右岸側の河川敷内で耕作する飯野の川田は、川の水が入るように堀を掘り、掘り上げた土を耕作面にのせ、少しでも高くしようとしている掘上げ田で、全国的にも珍しくなった田んぼです。



県推奨品種ゴロピカリを植えました



春に植えた苗が育ち、大豊作(^^)



自然堤防に咲く下五箇桜堤

低地で稲作の田んぼになっていきます。住居のある場所は、それよりもやや高いところにあります。これは河川が流れてできた自然堤防の上に家屋が建てられたためです。このような自然堤防や水塚など水と共生するための様々な知恵や文化は、人々の生活において、形づけられてきたものです。この町独自の文化的景観をより多くの人に知ってもらい、ありふれた景色にもずばらしさを感じてほしいです。

浅瀬に乗り上げても竹竿で押したりしてゆっくり前進



で進む高瀬舟はとても雄大で圧巻。しかし、運行するには大変なご苦労がありました。

帆を高く張り、時速4kmの約20kmの距離を7時間半かけて航行しました。

先人の足跡をたどって高瀬舟での利根川下り。先人の水運の足跡をたどってみようと、板倉町民俗研究会による高瀬舟での利根川下りが実施されました。8月下旬、大高嶋地先から茨城県境町までの約20kmの距離を7時間半かけて航行しました。

研究会の人は口々に、川の流れが分かっていないととても厳しい。利根川は浅瀬が多く、想像していたよりも舟が通れる実際の川幅が狭かったな、でも水の上から見る景色に感動し、野鳥の多さに驚いたよ」と充実感あふれる声で答えてくれました。

昔の文化を再現し、自然との調和を楽しみながら取り組む姿勢は、水文化の大切さを後世に伝えられるでしょう。



た水郷景観が随所にみることができます。

知ってもらいたい！  
町独自の文化的景観

揚舟谷田川めぐりで群生したヤナギ山を見ることができません。この谷田川の中州のヤナギ山は、人の手によって造られたものです。昭和30年代

まで貴重な燃料資源として活用されていきました。低湿地のため薪が足りなかったため、アカメヤナギ(雄・オトコヤナギ)が植えられました。

# この町に生活いきて



過去を知り

未来に向かって

伝えていくこと

ある晴れた秋の日の朝、水郷公園に出かけてみると、そこには揚舟谷田川めぐり客の姿がありました。その中のひとりのかたに、「どちらからですか?」と尋ねると「栗橋からです」と。別の人に同じことを尋ねてみると「越谷です」という答えが返ってきました。

これとは反対に、わたしたちが町外の地を訪れたときに「どちらからですか?」と尋ねられることも多々あります。そのようなときに「板倉からです」と胸を張って言える、また「いいところからですね」と言われてみたい…。これは、この町に住む人すべてが共通して持ちうる思いではないでしょうか。

「水」との闘いと恩恵によって作り上げられた板倉の文化、そして自然と人との調和の中で出来上がった「水のある景観」、だからこそ、わたしたちはこの地を愛し、この地に誇りを持つことができるのです。

しかし、一方でわたしたちの今の生活や文化が過去の悲

## 編集後記

### 特集号を終えて…

「板倉ってどんな町？」。今回の特集号はこの問いかけからスタートしました。「光と水とふれあいの学園都市」、これは板倉町のキャッチコピーです。ならばヒントはここにあるはず…。議論の末、今回は「水」について取材することになりました。

いざ取材が始まると板倉町と水との関係の深さに驚きや感心の連続、新しい発見もありました。あれは書かなきゃ、これも載せたいと奮闘するも限られた紙面ですべて載せることは不可能…。でも自分たちとしては満足のいくものができたと思っています。

最後になりますがお忙しい中、快く取材に応じていただいたかたがたにこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。そして今回の特集号が「板倉ってどんな町？」この問いに対するみなさんの答えの一助になればうれしいと思います。

今回担当した広報編集委員特集班  
やまだあきお はすみのりこ のなかくみこ  
山田明夫、蓮見敬子、野中久美子  
いりうちしまあつこ おのだとみやす  
入内島敦子、小野田富康



揚舟谷田川めぐりを体験取材



みんなで議論を重ねて作りました



しい出来事や血のにじむような努力の上に成り立っているということも忘れてはなりません。

鉅毒事件に苦しみ、そして後に遊水地化された谷中村が廃村になって今年でちょうど100年になります。

そして今、邑楽東部第1・第2の両排水機場の改修工事が完了し、また今年から谷田川第1排水機場改築工事が始まりました。洪水や湛水被害に対する安全性はさらに高まりました。

過去を知り、未来に向かって今を変え、そして後世に残し、伝えていくこと、これが今に生きるわたしたちの務めではないでしょうか。

町の話・情報を  
お知らせします！

## 写真募集！

ふるさとカレンダー



テーマ 板倉町に関する季節感にあふれるものや行事・イベントなど  
応募サイズ カラープリント  
キャビネ版または2L版  
応募方法 作品裏面に氏名、住所、電話番号及び画題を記入した用紙をはってご応募ください。デジタルも可  
応募作品は返却しません。  
締切日 12月15日(金)  
申込先・問合せ 企画財政課  
☎内線136

## 平成17年度バランスシート

(平成18年3月31日現在・住民基本台帳人口16,101人)

### 借方

### 貸方

項目	平成17年度	平成16年度	項目	平成17年度	平成16年度
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
有形固定資産合計	200億9,234万円	206億2,730万円	固定負債合計	59億1,830万円	61億7,023万円
(うち土地)	59億3,758万円	58億8,564万円	流動負債合計	6億5,395万円	6億6,367万円
投資など合計	30億2,187万円	27億5,862万円	<b>正味資産の部</b>		
流動資産合計	29億1,795万円	30億5,774万円	正味資産合計	194億5,991万円	196億0,976万円
資産合計	260億3,216万円	264億4,366万円	負債・正味資産合計	260億3,216万円	264億4,366万円

住民一人あたりの正味資産合計 1,208,615円(前年度:1,210,778円)

## 行政コスト計算書

項目	平成17年度	平成16年度	平成17年度における上位費目名及びコスト
人にかかるコスト	12億0,863万円	13億3,045万円	総務費(3億8,748万円)・教育費(2億1,589万円)・民生費(1億9,021万円)
物にかかるコスト	18億6,893万円	19億2,469万円	土木費(5億1,123万円)・教育費(3億2,850万円)・衛生費(3億2,498万円)
移転支出のコスト	20億2,392万円	20億9,146万円	民生費(7億2,251万円)・土木費(4億7,154万円)・消防費(2億4,777万円)
その他のコスト	1億3,731万円	1億5,415万円	公債費(1億2,764万円)・不納欠損額(967万円)
行政コスト合計	52億3,879万円	55億0,075万円	

住民一人あたりの行政コスト 325,371円(前年度:329,356円)

### 用語解説

**資産** 過去からの学校・公民館などを建設した資産や積立金などを計上しています。

**負債** 資産形成の財源として調達した資金のうち将来返さなければならぬ借金を計上しています。

**正味資産** 資産から負債を差し引いた残り、返済する必要がないもの。

行政コスト計算書とは？  
行政コスト計算書は、昨年度費やされた行政サービスの費用について費目ごとに分けられたもので、前年度よりコストが減少したことが分かります。いづれも経年比較を行うことで町の財政状況の推移をみる事ができます。

### バランスシートとは？

バランスシートとは、現在町が管理している施設や道路などの資産の価値がどのくらいあり、借金がこれからいくらかかるかといった過去からのストック(蓄積)された財産の状況を表にしたものです。これまで土木費・教育費・農林水産費を主体に資産形成を行っており、昨年度は将来の負担を軽減する傾向となったことが伺えます。

企画財政課

内線137

バランスシート  
町の資産状況は

納得ができる花きを  
消費者へ届けたい！



こばやしひろゆき  
小林弘幸さん(大高嶋)

11月2日(木)、群馬県庁で小林弘幸さんに「群馬県優良青年農業者表彰」が贈られました。先進的な農業への取り組みと経営で、地域農業に活力を与える青年農業者たち県内で15組が表彰されました。

施設花きカーネーション・シクラメン、稲作を主体に複合経営を営む小林さん。大学卒業後、一度は会社に勤務しましたが、長男ということもあり就農しました。

労力の省力化が叫ばれている最近の農業ですが、花きなど手間をかければかけただけ良い品物ができると考える経営者です。そして将来は、自分が納得のできる農産物を作りたいと目指しています。

産業振興課

内線134





☎ 82 - 1111

☎ 82 - 1300

✉ info@own.itakura.gunma.jp

# 地域福祉のため、ご尽力

## 民生委員・児童委員表彰



もりたちよこ  
森田千代子さん(板倉)



こじまゆきこ  
小島由紀子さん(細谷)

11月10日(金)、都内で行われた全国社会福祉大会において、小島由紀子さん(細谷)が全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。また11月22日(水)、前橋市で行われた県福祉大会において、森田千代子さん(板倉)が群馬県社会福祉大会知事表彰(勤続章)を受賞されました。

小島さん、森田さんはともに民生委員・児童委員として地域福祉のためのご尽力された功績が認められました。

福祉課高齢福祉係

内線191



行政情報・緊急情報は  
テレホンサービスで！  
☎0180-99-2400



夕暮れには早めに  
ライトを点灯しよう

**夕暮れ交通事故多発  
早めにライト点灯を**  
夕暮れで薄暮時の交通事故  
が多くなっています。薄暮時  
の交通事故を防ぐために次の  
ことをお願いします。

## 交通事故対策

# 早めのライト点灯

総務課

内線155

- ・ 車を運転するかたへ  
前照灯の点灯は、周囲の車や歩行者などに自分の存在を早めに気付いてもらうことができます。
- ・ 明るくても早めに点灯しましょう(原則アップライト)
- ・ 薄暮時は見えにくいということを自覚して、スピードを落としましょう
- ・ 特に交差点やその付近では歩行者・自転車に注意しましょう
- ・ 歩行者・自転車のかたへ  
薄暮時に前照灯を点灯してない車両は、歩行者や自転車を発見しにくい状態になっています。
- ・ 反射材を身に付け、明るい色彩の服を着用しましょう
- ・ 無理な横断はやめ、周囲の車に十分注意しましょう
- ・ 自転車に乗られるかたも早めのライト点灯を心がけましょう

安全運転をお願いします！



# ごみを燃やさないで！

年末は大掃除を行う家庭が多くなり、ごみの量が増大します。このごみについて安易に燃やすことは、付近の住民

のかたに迷惑をかけ、環境に負荷を与えることとなりますので、法律で禁止されています。

ごみ(廃棄物)の焼却は、廃棄物処理法の規則で定められたダイオキシン対策をした焼却施設でないと焼却することができません。ただし、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な焼却のみ例外的に認められています。

### 焼却できない廃棄物

ゴム、皮革、合成樹脂(塩化ビニール類、ポリエチレン類、プラスチック類など)、合成繊維(ナイロン類、ビニロン類、テロン類など) タールピッチ類、廃油などの焼却は、量の多少にかかわらず焼却できません。

### 例外的に認められた軽微な焼却

どんど焼きなどの風俗慣習上、宗教上の行事に伴うもの  
キャンプファイヤーなどの学校教育や社会教育活動に伴うもの

災害の応急対策、公共施設の管理対策、農作物など病害中防除や農業を営む上でやむを得ないもの(ハウスのビニール、ビニールのひもは焼却できません)

一過性で少量の軽微なもの(煙の量や臭いなどが近所の迷惑にならない少量の焼却)

上記の場合でも煙や灰が飛散し交通への支障、洗濯物に臭いがついたり窓を開けられないなどの苦情が寄せられるような焼却はできません。

できるだけごみの量を減らし、分別・リサイクルを徹底するなど、資源の有効利用に努めてください。

環境課環境衛生係

☎ 82 - 5371



いずみとしお  
蓮見敏雄さん(板倉)

総務課

内線155

交通安全対策にご尽力  
県知事表彰を受賞！

11月10日(金)伊勢崎市で行われた群馬県交通指導員大会にて、蓮見敏雄さん(板倉)が群馬県知事表彰(銅章)を受賞されました。蓮見さんは、交通指導員として活動した功績が認められました。



## 文化芸術の競演

11月3日(祝)から5日(日)の3日間、中央公民館で第27回町民文化祭が開催されました。文化祭では、絵画や感想文などの表彰式、各種団体による発表や作品展示、模擬店などが行われました。

また4日に行われた「音楽のつどい」では、町内の保育園児・幼稚園児・小中高校生・大学生までがダンス、音楽演奏、詩の朗読劇などを披露しました。



## 訓練が大切

11月7日(火)、北保育園で板倉分署の指導のもとで火災避難訓練と初期消火訓練が行われました。

給食室からの出火を想定して実施された火災避難訓練は、保育士の迅速な行動と安全な誘導で園児たちは無事に避難できました。また初期消火訓練では、保育士が出火時の対処法や消化器の取り扱い方を学びました。

その後、消防車を取り囲み園児たちは、「消防の車、かっこいいね。乗ってみたいね。いろんなものがいっぱい着いてるよ。水出るの?」と大きな歓声をあげていました。

▼みなさんの身近な話題をお寄せください。掲載された写真は希望者にプレゼント!

企画財政課広報広聴係 ☎82-1111(内線136) ㊚82-1300 ✉ki kaku@own.itakura.gunma.jp



## 大地の恵みに感謝 板倉高校の収穫祭

10月31日(火)、板高で収穫祭が行われ、農業体験をした2年生が大地の恵みに感謝しました。

## 健康と体力維持 ウォーキング教室

11月12日(日)、健康と体力維持のため、谷田川堤防上でウォーキング教室が実施されました。



## ペアで色を合わせて ソフトテニスで対戦

11月12日(日)、東洋大学を会場にソフトテニス祭が行われ、参加者は汗を流しました。

## 大同山宝福寺(板倉)で 1,200年記念法要

11月11日(土)、地域住民で大切に守られた大同山宝福寺の1200年記念法要が行われました。



## 約100人が仮装して ハロウィンパレード

11月3日(祝)、駅前周りでわいわいきまぐれWORKSHOPによるハロウィンパレードが行われました。

## 13年ぶりの快挙 近県少年野球大会

11月に行われた近県少年野球大会で13年ぶりに板倉ボーイズが優勝しました。



## 考えを伝え合う力

11月14日(火)、東小学校で伝え合う力を養う調査研究事業の研究発表会が行われました。東小は2年間の文部科学省指定を受け、授業参観や授業研究会を通して地域住民・PTA・保護者・学校が一体となり、国語科・道徳における指導法の工夫に取り組みました。この発表会では、子どもたちがそれぞれの授業で自分の考えを答えていました。



## 愛と健康に感謝

11月11日(土)、中央公民館でダイヤモンド婚式・金婚式合同祝賀会が行われました。今年は、結婚をして60年を祝うダイヤモンド婚式8組、50年を祝う金婚式22組となり、多くのご夫婦が参列しました。記念の日を迎えた参加者たちは、「ずっと2人でがんばってきて良かった。これからも健康第一に長生きしたいね」と口々に話していました。



# キラリ輝

何事にも前向きに取り組み  
人と接することが大好きです！

恩師直伝のスケールカットを巧みに操る高瀬さん。そのカットによって、流れるような髪動きと立体的なボリューム感を演出しお客様を喜ばせる。



大高嶋在住  
たか せ かつのり  
高瀬勝教さん

## 大高嶋の理容店3代目

実家は大高嶋で2代続いた理容店生まれの高瀬さん。小さいころは職人がたぎの祖父、実直な父の働く店内で遊んでいました。そんな祖父や父を慕い来店するかたが、かつこよくなつて笑顔で帰って行く姿を間近でみていました。高瀬さんは、「祖父から毎日のように3代目と呼ばれていました」と話してくれました。

その影響から大学在学中に専門学校を卒業し、日本を代表するヘアメークアーティストの本田誠一先生の門をたたきました。高瀬さんは、厳し



**Q** 総合病院を作ってほしい

現在、急病になると、ほとんど館林の病院まで行かなくてはならず、その他の病気もほとんど町外に出なくては受診できない状況です。

板倉ニュータウンもできて需要も増え、住宅販売のPRにもなると思うので、板倉町にも大きな病院を建ててほしいです。  
(匿名希望)

**A** 研究を重ねて実現可能に努力

住民が安心して生活するためには、健康が重要です。地域医療のサービスの充実が町の主要施策の一つです。質問事項に回答する前に、群馬県東部の医療の現状について簡単に説明します。

板倉町は、太田・館林保健医療圏に属しています。圏内の住民が特に必要としている疾患内容は、緊急医療・がん治療・小児医療などです。特に、小児科と産婦人科は、地域内に少ないという現状があります。小児科については、緊急に対しては館林市邑楽郡医師会の内科医・小児科医と連携を図り、休日当番医制度を始めるなど対応してあります。しかし、産婦人科については、全国の傾向と同じく絶対的に不足しています。国・県の政策と併せて広域的に対応を図っていきたく考えています。

さて、総合病院の建設ですが、板倉町第4次総合計画の中に誘致計画が施策の一つとして挙げられています。今後関係機関に要望活動を続けていきます。

なお、病院建設方法については、公的資金主体か、民間資金主体か、その両方が、いくつかの方法が考えられます。研究を進める中で、実現可能な方法を見出す努力をしていきたいと考えています。

問合せ 町民生活課  
☎内線122

# ずっとふたりで

すてきなカップル見つけました

みねざき 一さん♡サクさん  
 峯崎 はじめ [82歳] [82歳]



一さん21歳、サクさん21歳で結婚。今年、結婚60年目を迎えます。(除川在住)

結婚60年、元気にダイヤモンド婚式を迎えました。思い返せば、20代の後半、2人して結核を患い大変な苦労をしました。また50年前に辛いながらも商店を開業し、夫婦でがんばりました。これからも健康を第一に気遣い、孫やひ孫と楽しく暮らしたいですね。

入門4年目に神奈川県カットコンテストで優勝し全国大会の出場権を得ました。そのとき高瀬さんは、日本一になりたくて、また日本一がどんなものなのか知りたくて、富士山登山に挑戦したそうです。登山経験ゼロ、たった一人で苦しい道のりを踏破。その苦労のかいもあり、とてもきれいなご来光を見ることができ

## カットコンテストで優勝

い修行の中で、ヘアカット技術の習得と鋭い感性を磨きました。

たそうです。

その後も技術の向上を目指し、数々のコンテストに出場し好成績を残しました。また2004年に開催されたニューヨーク・ビューティー・フュージョン(世界大会)では、4位入賞を果たしました。

## お店を新たにスタート

高瀬さんは、常に何事にも前向きに取り組み、人と接することが大好きで周りの人を明るくします。そんな彼の持つすばらしい技術と人柄が感じられるお店を新たにスタート



トさせました。

修行時代半ば、父の急逝で実家に戻ることを決意した高瀬さん。生前父からは自分の店を持つように言われてきましたが、自分が求め目指す店舗が実家の理容店でかなうのか考え悩んだ末の決断でした。これまではヘアメイクアーティスト、技術者としての精進だけでしたが、これからはオーナーとして更なる試練が待ち受けています。自分が目指すトータル的な癒しのある空間から生れるゆとりと、確かな感性と最高の技術から生れるぜいたくなひとときを感じられるヘアメイクサロン実現のため、若さあふれる実行力でがんばってください。

広報編集委員 岡田 博

## Tomorrow -明日への夢-



ごとうかずみ  
**後藤和美さん**( 初谷在住 )  
 昭和55年生まれ 26歳 [血液型O型]  
 町にお店がたくさん出来てほしいです。

現在は何をしていますか？

町内の古着店に勤めています。古着の魅力はやはりリーズナブルということ、そして1点物がたくさんあるということ。その人の個性を引き出すには最適です。お客様に満足してもらえようという古着を販売していきたいと思っています。

あなたの夢は何ですか？

お客様のさまざまなニーズに対応するには、日々の勉強が必要です。流行は絶えず変化しますので、情報収集は急務です。現在、接客、販売、事務処理と、大変忙しいですが、時間を上手に使い、プライベートも充実させていきたいです。

## Baby Start

みねざしりょう た  
**峯岸亮太くん**

生年月日 8月23日

体重2,762gのかわいい男の子

賢一パパと理加ママから

友達のたくさんいる、丈夫で元気な子に育ててね♡





**東部公民館発表会**  
とき:11月19日(日)

## 盛り上がった! 秋の発表会

## 南部公民館発表会

とき:11月12日(日)



日時 12月13日(水)、14日(木)  
15日(金) 午後1時、  
会場 わたらせ自然館  
上映内容 雷電神社節分祭、  
高鳥稻荷神社初午祭など  
上映内容は各公民館のポスターをご覧ください。  
問合せ 文化振興係  
☎内線159



伝統行事を大切に

### 板倉の伝統行事 DVD上映会開催

映像と子どもたち  
小栗康平講演会開催  
日時 12月17日(日)  
午後1時30分〜午後3時30分  
会場 中央公民館大ホール  
講師 映画監督  
小栗康平さん  
演題 映像と子どもたち  
対象者 一般市民  
主催 邑楽郡PTA連合会  
問合せ 北小学校  
☎77・0869



みんな、給食が大好き

西小学校が受賞  
学校給食優良学校に  
文部科学省の学校を中心とした食育推進事業の地域中心校として、望ましい食生活の実践について、家庭や地域と連携をとり効果をあげたことから、西小学校が群馬県教育委員会学校給食優良学校表彰を受賞しました。

### 西小学校が受賞 学校給食優良学校に

学校保健功労者表彰  
学校保健のため尽力  
永年にわたり児童生徒の健康衛生、学校保健の充実に大きく貢献した功績により、群馬県教育委員会学校保健功労者表彰を次のかたが受賞されました。  
板倉中学校内科医  
北小学校歯科医  
兼原要さん  
石山潔さん  
南小学校歯科医  
北村博さん

◆中央公民館  
板倉保育園児作品展  
日時 12月7日(木)〜27日(水)  
場所 中央公民館ロビー  
◆わたらせ自然館  
クリスマスコンサート2006  
日時 12月16日(土)  
午後7時開演  
曲目 コンドルは飛んでいく、  
花祭りほか  
出演 ロス・クアトロ・ペスカ  
ド・レス  
入場料 1,000円  
チケットのお買い求めは、わたらせ自然館、各公民館まで  
◆ニューイヤージャズコンサート  
日時 平成19年1月7日(日)  
午後6時30分開演  
出演 小倉トシオカルテット  
ゲスト ボーカル 宮原みえ  
ピラフオーン 小林啓一  
入場料 1,000円  
チケットのお買い求めは、わたらせ自然館、各公民館まで



各施設で行われるイベント情報を掲載します。

## 受講生募集

申込先受付  
 12月5日(火)~  
 各公民館へ電話で  
 お申し込みください。  
 (月曜日・祝日は休館日)

### 中央公民館

年越しそば作り教室



年越しにチャレンジ!

期日 12月17日(日)・22日(金)・27日(水) 全3回  
 時間 午後7時~  
 内容 年越しに向けて手打ちそば作りを学ぼう  
 講師 おさのふみ 荻野文さん  
 対象 一般成人10名  
 費用 1回500円程度  
 受付 12月12日(火)まで

### 南部公民館

わんぱく教室



日時 12月17日(日)午後1時  
 内容 クリスマス会(工作・ケーキ作り)  
 講師 青少年ボランティア  
 対象 小学生定員30名  
 費用 400円  
 受付 12月15日(金)まで

### おはなし会のお知らせ

たんぼおはなし会  
 日時 12月16日(土) 午前10時30分~  
 場所 中央公民館

フルーツバスケット  
 日時 12月16日(土) 午前10時30分~  
 場所 東部公民館



みんな来てね!  
 図書室のお知らせ

【中央公民館】

- 新刊図書を紹介
- 一般書
    - 鏡の法則 野口嘉則
    - 月下の恋人 浅田次郎
    - 風の墓碑銘 乃南アサ
    - 温室デイズ 瀬尾まいこ
    - お芋で年賀状
    - 今日からはじめるやさしいデジカメ
    - 栗原はるみのジャパニーズホームクッキング
    - 児童書
      - だるまちゃんとしてんじんちゃん
      - たんたんぼうや
      - ちいさな魔女リトラ
  - 【東部公民館】
    - 一般書
      - Tiramisu だから私はがんばれる!
      - 荒川静香
      - ヘブンリー・ブルー 天使の卵 アナザーストーリー 村山由佳
      - 異常気象売ります(上・下) シドニイ・シエルダン 児童書
      - さんすうくんがやってくる
      - のんきなりゅう
      - しつてるねん

壮大な音楽を!  
 群響館林第九演奏会

第21回群響館林第九演奏会  
 を開催します。壮大な演奏をお楽しみください。

日時 12月9日(土) 午後6時30分

会場 館林文化会館大ホール

指揮者 高関健

ソプラノ 木下美穂子

メゾソプラノ 秋葉京子

テノール 成田勝美

バリトン 多田羅迪夫

演奏 管弦楽群馬交響楽団

合唱 館林第九合唱団

曲目 ベートーベン 作曲「交響曲第9番二短調作品125(合唱付)」

モーツァルト作曲「交響曲第32番ト長調KV318」

主催 (財)群馬交響楽団/館林第九合唱団

後援 館林市/館林市教育委員会/邑楽町教育委員会/板倉町教育委員会/明和町教育委員会/館林市文化協会

チケット代金 3,000円

チケットのお買い求めは中央公民館まで

問合せ 群馬交響楽団事務局 ☎027・322・4316



海洋センターからスポーツ情報を掲載します。

### スポーツ人材バンク

・登録者募集

町では、各種スポーツの指導や審判のできるかたを募集しています。多くの人があなたの力を必要としています。ぜひ、スポーツ人材バンクに登録してください。対象者 町内在住・在勤・在学のスポーツ(種目は問いません)に関する専門的な知識や技能を有し、それらを多くの人に提供できるかた。



活動内容 登録者には次のような場面での活躍を願います。町が開催する各種スポーツ教室の指導者として  
 各種大会や試合などにおける審判員として  
 その他町のスポーツ振興に関する協力など  
 登録方法 海洋センターにある申込書に必要事項を記入し、提出してください。  
 ご不明な点は海洋センターにお問い合わせください。

# お知らせ

まちづくり標語を作って応募しよう！

まちづくり月間実行委員会では、まちづくり月間運動の一環として、「第24回標語懸賞募集」を実施しています。課題「つなぐ・つなげるまちづくり」

応募締切  
平成19年2月15日(木)  
問合せ

県庁都市計画課  
027・226・3661  
都市開発課都市計画係  
内線165



改修が終わった  
邑楽東部第2排水機場

地元防災施設を見学しませんか  
地元の防災関連施設の整備状況を見学してもらい、自主防災組織の重要性を理解していただくために、見学会を開

催します。  
日時 12月8日(金)  
午後0時30分～5時30分

集合場所 東部公民館  
見学先 常光寺遊水池(大泉町) 利根川スーパー堤防千代田町) 利根川スーパー堤防及び防災センター建設予定地(大字大高嶋地内) 邑楽東部第2排水機場(大字海老瀬地内)

対象者 町在住、在勤者(定員40名先着順)  
参加費 無料  
申込先・問合せ  
館林行政事務所総務振興グループ

027・4415  
027・7858  
FAX 73・7858  
tategyou@ef.gunma.jp

## フェスティバルで国際交流を楽しもう

大泉文化むらにて、「フアイトフェスティバルイン東部県民局」が開催されます。  
日時 12月10日(日)  
午前10時～午後3時

会場 大泉文化むら  
内容 国際交流をテーマに、ステージやブラジル料理、東部地域の物産展、元気な群馬

の子どもたちを主役にした  
ファイト映画の上映や、音楽を通してここを元気にするコンサートなどを開催します。  
問合せ 太田行政事務所  
027・2151

ひとりで悩まず相談しよう！



## ご相談ください！

警察では、犯罪の被害にあつたかたや、さまざまな悩みを抱えるかたからの相談をお受けしています。  
警察署、交番、駐在所にもご相談ください。

相談先  
犯罪被害者相談  
027・221・7777  
警察安全相談  
027・224・8080  
性犯罪被害者相談  
027・224・4356  
少年の悩み相談  
027・254・3741  
暴力団などの相談  
027・223・9386

警察相談専用短縮ダイヤル  
#9110

有資格者のかたはぜひ登録を！

県では看護職員不足を解消するため「在宅看護師カムバック作戦」を展開しています。現在、保健師・助産師・看護師・准看護師の資格を持つていながら活用してないかたに、県ナースセンターへの登録を呼びかけています。登録を希望するかたは、保健センターまでご連絡ください。  
問合せ 保健センター  
027・3757

## 入札結果

### 【教育委員会】

板倉町立東小学校教室改修工事  
工事場所 大字海老瀬地内  
落札金額 6,000,000円  
落札業者 栗原建設(株)  
板倉町海洋センター体育館アリーナ天井パネル補修工事  
工事場所 大字岩田地内  
落札金額 1,880,000円  
落札業者 尾崎建設(株)

## まちなぎ

人口 16,251人(+16)  
男 8,106人(+8)  
女 8,145人(+8)  
世帯数 5,006戸(+10)  
( )内は前月比  
平成18年11月1日現在

## 今月の税金

町県民税(第4期)  
国民健康保険税(第6期)  
介護保険料普通徴収(第6期)  
納期限 12月25日(月)  
問合せ 税務課  
内線116・117

板倉の110番 (10月16日～11月15日)	年累計	314件
◆侵入窃盗	2件(31件)	( )内は累計
◆車上ねらい	6件(14件)	
◆自動販売機ねらい	0件(16件)	
◆乗物盗難	2件(21件)	
◆その他の事件	6件(34件)	
◇人身事故	13件(60件)	
◇物件事故	17件(138件)	

車を離れるときは、必ず鍵を！



## 雷電神社と龍・蛇の世界 公開シンポジウム開催!

東洋大地域活性化研究所では、  
公開シンポジウムを開催します。

日時 12月12日(火)  
午後3時～4時30分

会場 東洋大学板倉キャンパス  
3号館 3101番教室

主催 東洋大学地域活性化研究所  
後援 板倉町教育委員会

テーマ 雷電神社と龍・蛇の世界  
対象者 東洋大学生・周辺地域住民  
講演者

雷電神社 宮司 えもり ひろし 江森 弘さん  
教育委員会文化財保護係  
係長 みやた ゆきえ 宮田裕紀枝さん  
国際地域学部 教授 ながはま はじめ 長濱 元、  
まつら しげき 松浦茂樹、いのうえ ひろふみ 井上博文

参加費 無料  
問合せ 板倉事務部教学課  
☎82-9113



## 水道工事店 — 休祝日当番 —

月	日	曜日	当番店	電話
12	2	土	(有)鈴木設備	82-1025
	3	日	(有)岩崎設備	82-0027
	9	土	(有)しんえい設備	82-0001
	10	日	山岸管工設備	82-0095
	16	土	(有)小倉設備	82-0261
	17	日	宇治川管工	77-0057
	23	祝	高田管工設備	82-1856
	24	日	(有)長谷川設備	77-0358
	29	金	土橋設備	82-2982
	30	土	(有)佐山設備	82-2152
1	31	日	(有)根岸工業	82-0537
	1	祝	尾崎農機	82-0126
	2	火	(有)鈴木設備	82-1025
	3	水	(有)岩崎設備	82-0027
	6	土	(有)しんえい設備	82-0001

水道料金納入地区 1～14区の一部、30～36区  
水道料金口座振替日 12月26日(火)

### 職場のトラブル ご相談ください



太田行政事務所では、職場で生じたトラブルについて専門相談員による労働相談を行っています。雇用の不安や、賃金未払いなど、労働条件でお悩みのかたはお気軽ににご相談ください。

相談受付 月曜日～金曜日  
(祝祭日を除く)  
午前8時30分～午後5時15分  
場所 太田行政事務所

相談方法 電話または窓口へ  
問合せ 太田行政事務所  
☎32・2215

### 12月生まれのかたから 現況届は原則不要です

現在、年金を受給しているかたに対し、年1回、現況届を提出していただいています。10月から住民基本台帳ネットワークを活用した現況確認の実施に伴い、12月生まれのかたから現況届の提出は原則不要となります。

ただし、次のかたはこれ以後も提出が必要となります。

外国籍のかた  
外国に居住しているかた  
住民コードを確認できないかた

なお、提出が必要な届出は、社会保険業務センターから受給者のかたへ送付されます。

☎0570・07・1165  
問合せ 太田社会保険事務所  
☎49・3711

### お手伝いください 地域で行う健康づくり



健康づくりや介護予防についての知識を身につけ、みずからも健康で住み慣れた地域

で暮らせるように介護予防サポーター養成研修会を開催します。

日時  
初級編 平成19年1月24日(水)  
中級編 1月31日(水)・2月7日(水)・2月14日(水)  
いずれも午前9時～正午

場所 館林市文化会館小ホール  
対象者 健康づくりや介護予防に興味があり、地域で行う健康づくりにお手伝いができるかた

募集人数 20名  
参加費 無料  
申込期限 12月15日(金)まで  
申込先・問合せ 福祉課地域包括支援センター  
☎内線189

### ご参加ください! 転倒骨折予防教室



高齢者の転倒や骨折は、日ごろからの予防がとて大切です。

日時 12月17日(日)  
午前10時～11時30分

場所 中央公民館  
内容 講義と簡単な体操  
講師 館林記念病院理学療法士  
作業療法士

参加費 無料  
問合せ 板倉町ミモザ荘  
在宅介護支援センター  
☎77・2550  
板倉町社会福祉協議会  
☎82・3900

# お知らせ

関心と認識を深めよう  
北朝鮮人権侵害問題

毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることされました。

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的としています。国民的課題である拉致問題の解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

官邸

URL <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/rati/index.html>

法務省

URL <http://web.noj.go.jp/ji-nken/jiken103.html>

外務省

URL <http://www.rofa.go.jp/m>

ofaj/area/n\_korea/abd/rac  
h\_mondai.html  
問合せ 総務課行政防災係  
☎内線 110

板倉の新鮮野菜を  
フランス料理で楽しむ



東洋大学地域活性化研究所では、研究発表として「板倉野菜とフランス料理を楽しむ会」を開催します。

日程 12月17日(日)

時間 午前11時～午後0時30分

午後1時～午後2時30分

場所 3号館1階実習室

参加費 食材費・飲み物代として一人1,000円

定員 各20名

料理 フランス料理のコース

(主に板倉地区の食材を使用)

申込先・問合せ

東洋大学国際観光学科

☎82・9143 (FAX兼用)

# 年末年始のお知らせ

12月29日(金)～平成19年1月3日(水)までの年末年始、役場などの業務が休みになります。なお、業務内容や施設などによって異なる場合がありますので、ご確認ください。

【休みとなる業務・施設など】

役場業務 戸籍に関する届け出を除く、わたらせ自然館、保健センター、デイサービスセンター、障害者生産活動センター、シルバー人材センター、資源化センター、し尿処理

【戸籍・住民票】

出生、死亡、婚姻などの戸籍に関する届け出は、年末年始の業務が休みの日でも受け付けられます。

また、時間外及び休日(年末年始を含む)の住民票、印鑑証明については、平日の電話予約があれば交付できます。(年末は12月28日(木)までにご予約ください)

【税金などの納入】

左記の町指定金融機関で、12月29日(金)まで行います。

群馬銀行、館林信用金庫、群馬板倉農協

【水道工事】

水道工事店休祝日当番表をご覧ください。

【ごみ収集】

12月28日(木)・1月4日(木)  
1～16区、30～36区  
12月29日(金)・1月5日(金)  
17～29区

生ごみ・燃えるごみの収集です。年末はごみカレンダーを確認し、計画的にごみ出しをしましょう。

【し尿処理】

し尿を処理している館林衛生施設組合では、年末年始(12月29日(金)～平成19年1月3日(水))の間受け入れしません。そのため、業者によるし尿のくみ取りもできなくなりますので、ご注意ください。

【各施設の休館】

総合老人福祉センター

12月28日(木)～1月4日(木)

健康の郷「季楽里」

1月1日(祝)～6日(土)

直売所は12月31日(日)正午、

そば処は午後3時まで営業

28日(木)も休まず営業

各公民館・海洋センター  
12月28日(木)～1月3日(水)

# 照明器具でも 上手な省エネ



- ・黒ずんだ照明は早めに交換しましょう。
  - ・新しく購入する場合はインバーター付きの照明器具を購入しましょう。
  - ・長時間使う部屋の照明は、蛍光灯を使いましょう。
  - ・照明器具はこまめに掃除しましょう
  - ・使用していない部屋の照明は消しましょう。
- 問合せ 環境課環境衛生係  
☎82・5371



12月11日～31日  
冬の交通安全運動実施

## おやこサロン

—12月のふれあい保育—

### 【0～1歳児】

- 4日(月) クリスマスリースを作ろう
- 11日(月) とんがり帽子を作ろう
- 18日(月) フォークダンスをしよう
- 25日(月) 紙芝居をみよう

### 【2歳以上児】

- 1日(金) クリスマスリースを作ろう
- 8日(金) とんがり帽子を作ろう
- 15日(金) フォークダンスをしよう
- 22日(金) クリスマス会

(0、1、2歳以上合同)

対象 保育園や幼稚園に入園する前のお子さんとその家族

時間 午前10時～正午

自由開放(火～木曜日は終日、月・金曜日の午後)も行っています。

お友達ができるチャンスです!

問合せ 西保育園

☎82-2014



骨密度は40歳を境に徐々に減少し始めます。この機会に骨密度検診を受けましょう。

すでに申し込みをされた方は、1月中に受診票を郵送します。まだお申し込みされていないかたで、検診を希望するかたは、保健センターまでご連絡ください。

日程 平成19年2月13日(火) 15日(木)、22日(木)

場所 保健センター

対象 町内在住の40・45・50・55・60・65・70歳の女性

検診方法 腕に微量の放射線をあてて行う検査



40歳を過ぎたら骨密度検診を受けましょう

お子さんの予防接種の受け忘れがないか「母子健康手帳」

予防接種の種類	対象年齢
麻しん・風しん混合	1期 生後12～24か月 2期 年長児の期間
3種混合	生後6～90か月
2種混合	小学校6年生の期間
ポリオ	生後6～90か月
BCG	生後6か月未満
日本脳炎	現在見合わせ中

忘れていませんか？  
お子さんの予防接種

線をあてて行う検査  
検診料 800円(70歳のかたは無料)  
問合せ 保健センター  
☎82-3757



### 【季楽里情報】

季楽里なんでも学習会

日時 12月13日(水)

午後7時～

場所 中央公民館視聴覚室

野菜なんでも相談会

日時 12月20日(水)

午後3時～

場所 健康の郷「季楽里」

参加費 無料

申込方法 希望者は事前に電話でお申し込みください。

問合せ 健康の郷「季楽里」

☎91-4147

を確認しましょう。  
問合せ 保健センター  
☎82-3757

## 休 祝 日 当 番 医

—必ず電話してから受診してください—

期日	板倉	館林		館林邑楽全地区	
		内科	外科	小児科・内科	耳鼻科
12月3日(日)	館林地区と同じ	うえの医院 72-3330	海宝病院 74-0811	小林内科医院 88-8278	川村耳鼻咽喉科医院 72-1337
12月10日(日)	井上整形外科医院 82-1131	安楽岡医院 72-0572	小曽根整形外科 72-7707	さくらクリニック 72-3855	今村クリニック 70-2221
12月17日(日)	増田医院 82-2255	横田胃腸科内科 72-4970	土井レディスクリニック 72-8841	たけい小児科・アレルギー科 76-2525	板倉耳鼻咽喉科クリニック 80-4333
12月23日(祝)	館林地区と同じ	大石内科医院 74-2362	澤田皮膚外科 70-7703	こやなぎ小児科 80-2220	-
12月24日(日)	館林地区と同じ	ゆたか医院 73-7308	最上胃腸科外科 74-3763	真中医院 72-1630	小倉医院 72-0606
12月29日(金)	館林地区と同じ	橋田内科クリニック 72-0001	館林医院 74-2112	益田小児科医院 62-5535	-
12月30日(土)	館林地区と同じ	ごが内科クリニック 73-7587	土井レディスクリニック 72-8841	こやなぎ小児科 80-2220	-
12月31日(日)	いたくら内科クリニック 70-4080	後藤内科医院 72-0134	慶友整形外科病院 72-6000	厚生病院(小児科のみ) 72-3140	川田耳鼻咽喉科医院 72-3314
1月1日(祝)	館林地区と同じ	うえの医院 72-3330	最上胃腸科外科 74-3763	厚生病院(小児科のみ) 72-3140	-
歯科			緊急	館林厚生病院 72-3140(内科・外科)	
館林邑楽歯科保健医療センター 73-8818 午前9時～正午・午後1時～3時			夜間	夜間急病診療所 73-2313 午後7時～10時(土・日、祝日を除く) 内科・小児科(要電話確認)	

診療時間は、午前9時～午後5時  
耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時  
救急テレホンサービス(☎73-5699): 受診可能病院を紹介してます

## インフルエンザを学ぶ健康講座開催

テーマ インフルエンザについて  
日時 12月20日(水) 午後4時  
場所 館林厚生病院多目的ホール  
講師 医師 田口哲也  
(館林厚生病院内科医員)

参加費 無料  
協賛 館林市邑楽郡医師会  
問合せ 館林厚生病院総務課  
☎72-3140



# 12月のスケジュール

○板倉町役場 82-1111 ○資源化センター 82-5371  
○保健センター 82-3757 ○健康の郷「季楽里」 91-4147  
○福祉センター 82-3900

日	月	火	水	木	金	土
【定休日のお知らせ】 健康の郷「季楽里」：木曜日定休 各公民館：月曜日休館 海洋センター：月曜日休館 わたらせ自然館：月曜日及び火曜日休館			( )内は開催場所になります。 (町)...役場 (保)...保健センター (資)...資源化センター (福)...福祉センター (季)...健康の郷「季楽里」 (中公・東公・南公・北公)...各公民館		1 【県民交通安全日】 健康相談(北公・保) 交通事故巡回相談 教育相談(中公)	2
3	4 農地相談(町) 次回1月4日予定 コアラ学級(保) 次回1月9日予定 粗大ゴミ収集締切日	5 教育相談(中公) 粗大ゴミ受入期日 9:00~15:00(資)	6 教育相談(中公)	7 教育相談(中公) 糖尿病予防教室(保)	8 教育相談(中公) 健康相談(保) ポリオ(保)	9 教育相談 14:00~16:00(中公)
10	11 粗大ゴミ収集調査日	12 心配ごと相談(福) 法律相談(中公) 人権相談(中公) 行政相談(中公) 土地建物何でも相談 教育相談(中公) ポリオ(保)	13 教育相談(中公) リハビリ教室(保) 糖尿病予防教室(福) 季楽里なんでも学習会 (季)	14 教育相談(中公) 乳児健診・BCG接種(保)	15 健康相談(東公・保) 療育リハビリ相談会(保) 交通事故巡回相談 教育相談(中公) 粗大ゴミ収集集日	16 【県民防犯の日】
17	18	19 教育相談(中公) 1歳6か月児健診(保)	20 教育相談(中公) 野菜なんでも相談会(季)	21 教育相談(中公)	22 健康相談(保) 小中学校2学期終業式	23 【天皇誕生日】
24 / 31 季楽里クリスマス 歳末大売り出し(24日) 抽選会なども行います	25	26 心配ごと相談(福) 水道料金口座振替日 粗大ゴミ受入期日 9:00~15:00(資)	27 教育相談 14:00~16:00(中公)	28 役場仕事納め	29	30

- 定例相談**
- 法律相談 午後1時~3時  
問合せ 総務課 内線115
  - 行政相談 午前10時~正午  
問合せ 企画財政課 内線136
  - 人権相談 午前10時~午後3時  
問合せ 町民生活課 内線124
  - 農地相談 午後1時30分~4時  
問合せ 農業委員会 内線130
  - 教育相談  
火曜日 午前10時~午後5時  
水・木・金曜日 午前10時~午後2時  
問合せ 教育研究所 82-0834
  - 福祉センター相談情報  
心配ごと相談 午前9時30分~正午  
ボランティア何でも相談 毎週月~金  
午前8時30分~午後5時  
問合せ 福祉センター
  - 保健センター相談  
療育リハビリ相談(言語聴覚士)  
午後1時~5時 要予約  
健康相談  
午前10時~11時30分  
問合せ 保健センター
  - 子育て相談(毎週月・金曜日)  
午後1時30分~4時  
問合せ 西保育園 82-2014
  - くらしの相談窓口(休館日を除く毎日)  
午前8時30分~午後5時  
問合せ
  - 中央公民館 82-2435  
東部公民館 82-1141  
南部公民館 82-2441  
北部公民館 77-1855
  - 土地建物何でも相談 午後1時~3時  
館林市城沼公民館  
問合せ
  - NPO群馬県不動産コンサルティング協会  
館林支部(株協米内)  
73-2222
  - 交通事故巡回相談 午前10時~午後4時  
太田市役所交通政策課  
問合せ 総務課 内線155

**宗でんわ**

広報編集委員、みんなの思いが込められた特集号が出来ました。取材を通して町が水のかかわりが深いことを改めて認識しました。多くのかたへ広報紙からこの思いが伝わればうれしいです。(1)

♡ やつと特集号が終わった。「今日出来たことは明日に延ばさず」と戒めて、出来はどうあれ、なんにもどれません。明日の銘だめですか？(T)

コアラ学級



川田の稲刈り



広報いたくらは、自然保護のため、再生紙と大豆油インキを使用し作成しています。